

12月は「消費者被害防止月間」及び「多重債務者相談推進月間」です

年末を控え、12月は特に忙しく心にゆとりがなくなり、消費トラブルに巻き込まれる危険が高まります。

電話や訪問による販売、郵便による投資勧誘など、消費者の心隙につけ込む悪徳商法には十分に注意し、少しでも不審に思ったらすぐに消費生活相談窓口へ相談してください。

消費生活相談窓口



- 中部県民生活センター
☎054(202)6016 (午前9時～午後4時)
- 川根本町役場 暮らし環境課
☎(56)2236

※ただし、土日祝祭日を除く

特別法律相談(事前予約制)

静岡県では、12月1日(火)～28日(月)までを「ふじのくに多重債務者相談推進月間2020」として、通常の消費生活相談窓口にて、多重債務者相談を行います。相談状況に応じて、弁護士または司法書士による事前予約制の「特別法律相談(無料)」も受けることができます。

実施日時 午前9時～午後4時		相談(予約)窓口
弁護士相談	12月 3日(木)	中部県民生活センター ☎054-202-6016
	10日(木)	
	14日(月)	
	17日(木)	
司法書士相談	12月 24日(木)	
	12月 7日(月)	

迷惑電話対策機器設置事業費補助金について

金銭の振込みを要求する詐欺及び悪徳商法等の特殊詐欺による被害を未然に防止するため、迷惑電話対策機器の購入者に補助金を交付します。

- (補助対象者) 町内に住所を有する者で、自らが居住する住宅に機器を設置する者
- (補助額) 補助対象経費の3分の2以内の額とし、5千円を限度とする。

※補助金申請については、機器購入前に手続きをお願いいたします。

【問】 暮らし環境課 生活環境室 ☎(56)2236

水道の漏水にご注意ください

水道管は、凍結や劣化によって破損し、漏水することがあります。

小さな漏水であっても、長期間放っておくと多大な使用量となります。

日頃からご家庭の水道メーターの確認をお願いします。

なお、漏水により水道使用料が普段より増額した場合、速やかに漏水を修繕すれば使用料を減免できる場合があります。

詳しくは、役場暮らし環境課までお問い合わせください。

◆凍結を防ぐには

・水道管用の保温材や厚手の布を水道管に巻き付けて、直接外気に触れないようにする。

◆水道管が凍ってしまったら

・旅行や帰省で長期間の外出をするときは、水道管内の水が滞り、凍結する危険性が高まります。水道の止水栓を閉めて外出しましょう。

・凍った部分にタオルをかぶせて、ぬるま湯をかける。熱湯をかけるとう水道管や蛇口が破裂することがありますので、注意しましょう。

◆水道管が破裂してしまったら

・止水栓を止めてから、水を止めてください。

・止水栓が見つからない場合は、布テープで水を防ぎ水道業者に修理の連絡をしてください。

水道メーターでの宅内漏水の確認方法

- ①屋内外の水道の蛇口が閉まっていること、洗濯機・トイレ・風呂などで水道を使用していないことを確認してください。
- ②水道メーターボックス内の水道メーターで、パイロットマーク(写真の丸の部分)が時計回りに動いていないか確認してください。



水道をまったく使用していない状態で、パイロットマークが回っている場合、漏水している可能性があります。

ノロウイルスによる食中毒に注意!!

冬季はノロウイルスが大流行しやすいため、しっかりと予防に努めましょう。

このウイルスは感染力が非常に強く、急性胃腸炎を引き起こします。特に、ウイルスに感染した人が調理した場合、食品にウイルスが付着し、食中毒が発生する可能性が高まります。

症状は、おう吐・腹痛・下痢・発熱などで、症状が回復しても数週間にわたりウイルスを便に排出することがあります。

感染しても症状の出ない人がいますが、ウイルスを排出して感染源となる場合があるため、注意が必要です。

●県民の皆様へ

- ①家族全員でしっかりと手を洗いましょう(特にトイレの後、調理前、食事前、帰宅時、おむつ交換を行った後)。液体石けんを使用して、手洗い後にもう一度手を洗う。「2度手洗い」が効果的です。
- ②加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱しましょう(特に牡蠣等の二枚貝の調理は85℃～90℃で90秒以上)。
- ③多数の人が手を触れる場所

●おう吐物の処理方法

患者のおう吐物やおむつなどは速やかに処理し、二次感染を防止しましょう。

ノロウイルスは乾燥すると空中に漂い、口に入ると感染することがあります。塩素系消毒液等を用いて、適切に処理をしましょう。

【問】 県中部保健所衛生業務課
☎054(644)9283

暮らし環境課 生活環境室 ☎(56)2236

県中部保健所 衛生業務課 ☎054(64)9283